

食品リサイクルサロン特別企画

飼料化施設と バイオマス発電施設を見学

昨年四月より主婦会館にて隔月で開催されている食品リサイクルサロン四谷カフェの特別企画第二弾。飼料化施設・バイオマス発電施設をバスで巡るエコツアー（三月二二日開催）に参加しました。



販売・利用という循環になっ
ています。

をとりま

ある三浦バイオマスセン

リキッド発酵飼料は配

ターへ移動。ここは食品

食品を排出している事

合飼料のように粉塵を発

廃棄物を含むバイオマス

業者の七割以上は小田急

生させないので、肺炎等

エネルギー化施設です。

グループ以外で、小田急

の疾病率が低下します。

この施設での処理対象

沿線の多くの企業が利用

また輸入に頼っている配

物は、「し尿」「浄化槽

しています。

合飼料に比べコストも低

汚泥」の他に「農作物残

飼料原料には、調理さ

いのですが、専用の給餌

道汚泥」も受け入れ、処理

最初に相模原市にある

れたものの食べ残しは使

装置が必要です。

過程で生成したバイオガ

小田急フードエコロジー

われません。スーパーや

かつては焼却されるだ

スを燃やして、お湯や電

センターを見学。ここで

食品工場などから、専用

けだった食品残渣がリキ

気を生産し、施設を動か

は小田急電鉄の一〇〇%

容器に入れて集められた

ッド飼料として有効利用

すエネルギーに利用して

子会社である小田急ビル

食品廃棄物は①投入②選

されるのはよいのです

います。また堆肥も製造

サービス環境事業部が、

別（ラップやビニール、

が、専用容器から次々に

して農地に還元する等し

食品リサイクル事業を担

ホッチキスの針等混入し

投入されるあまった食品

ています。堆肥は袋詰め

当しています。具体的に

た異物を人の手と金属探

（丸ごとのパンや野菜）

ています。堆肥は袋詰め

はスーパーなどから出る

知機を使って取り除く）

をみると、まずはこの廃

して売られています。が、

パンや野菜などの食品廃

③破碎④一次タンクでお

棄量を減らせないものと

配布。それでも近隣の農

棄物（再利用可能なもの）

粥状にする⑤八〇度以上

と痛切に思いました。

配布。それでも近隣の農

を豚用の液状発酵飼料に

で殺菌処理⑥発酵タンク

リキッド発酵飼料のサ

家が皆使っているわけで

加工し、契約養豚農家に

で乳酸発酵させる⑦四〇

ンプルは、雑炊の離乳食

はなく、生産量に比して

提供しています。その飼

度に冷却。カルシウム、

版（少し粒あり）のよう

受け取りがかなり下回っ

料を食べて育った豚から

ビタミン等を調整・添加

でした。豚が実際にこれ

ているのが実情です。

作られた豚肉は「優とん

⑧完成した飼料をタンク

を食べているところを是

バイオマスは製品・エ

という名のブランド肉と

ローリー車で提携養豚業

非見てみたいものです。

ネルギーの原料として大

して小田急グループ内で

者に搬送というプロセス

その後バスで三浦市に

きな可能性を秘めていま